

報道資料

[農食品部 8. 17] 国内卵安全管理対策推進状況(17 日 05 時基準累計)

□農林畜産食品部(以下農食品部)と食品医薬品安全処(食薬処)は産卵鶏農場全数検査について、8. 17 日 05 時基準で、検査対象 1, 239 個の農家のうち 876 個の農家の検査を完了し、29 個の農家が非適合判定を受けたと明らかにした。

○適合判定を受けた 847 個の農家は全体卵供給量の 86. 5%に該当して、市中流通を許容した。

○非適合判定を受けた農家は新規 23 カ所の農家含む合計 29 カ所の農家(流通調査段階で確認された 2 件含む)であり、該当農家の卵は全回収廃棄措置を推進している。 - 8. 17 日 05 時まで非適合 29 個の農家のうちフィプロニル(7 農家)、ビフェントリン等その他農薬基準超過等 22 農家

□検査完了農家(876)のうち、親環境無抗生剤認証基準に不十分な農家は合計 60 農家、非適合農家は 25 農家で、親環境認証基準のみ違反した農家は 35 農家である。

○非適合判定を受けた 25 個の農家の卵は回収廃棄措置中である。

○一般許容基準以内で検出されて親環境基準のみ違反した 35 カ所の農家は親環境認証表示除去等を行って、一般製品が可能である。

□食薬処は全国の大型マート、収集販売業者、集団給食所等で流通販売中である卵 162 件(8. 15 日に比べ 57 件増)を回収して検査中であり、検査を完了した 113 件(8. 16, 21 時基準)のうち、既に発表した 2 件の他に追加的な非適合はなかった。

* 8. 16 日 21 時基準、162 件のうち検査を完了した 113 件中 111 件が適合判定された。2 件(신선대란 홈플러스(新鮮大卵ホームプラス)、부자특란(ブザ特卵)が非適合(ビフェントリン)と判定され、当該製品は回収、廃棄措置中であり、残りの 49 件は検査中である

□農食品部と食薬処等関係機関は、今日(17 日) 05 時基準で産卵鶏農場全数調査で適合判定を受けた 847 農家の卵(86. 5%)が市中に流通できるようにし、今日中に全数調査も完了する計画である。

○食薬処で実施中の流通段階の卵の回収・検査は 8. 18 日まで実施予定である。